

愛知県保険医協会 学生会員ニュース No.87

発行：愛知県保険医協会

住所：〒466-8655名古屋市中昭和区妙見町 19-2

TEL：052-832-1345 FAX：052-834-3512

ホームページ <https://aichi-hkn.jp/> e-mail aichi-hkn@doc-net.or.jp

【学生会員のみなさんへ】

朝から暑い日が続いています、お祭りなどイベントが開催されますが、お出かけの際は猛暑日が多くなってきましたので、熱中症に気をつけてお過ごしください。

さて、今回は新規発行の終了がいよいよ今年12月に迫っている健康保険証と、マイナンバーカード一本化の問題点について考えます。



安心して医療にかかる国民の権利を守るために

政府は2024年12月2日に現行の健康保険証の新規発行を停止し、マイナ保険証の利用を進めています。しかしマイナ保険証の利用率は2024年6月時点で9.9%と少なく、自動更新の現行の保険証と違い、申請・更新が必要なため医療へのアクセスが困難になるなどの問題が挙げられています。

マイナンバーカードの取得は任意ですが健康保険証が廃止された場合、保険証と一本化されるため取得が強制されます。暫くの間は、資格確認証を発行するとしていますが、現行の健康保険証が廃止された場合、マイナカードは5年毎の更新が必要なため、高齢者や障害者、小さな子どもなど自力で作成・更新が難しい人は手続きができず、保険証のない状態になる可能性があります。保険証が確認できず、医療機関にかかることが困難になることは、国民の医療にかかる権利の侵害になり国民皆保険制度の理念に反しています。

保険医協会では、署名や国会議員への要請など行い現行の保険証を残す取り組みを行っています。

子育て世代のマイナ保険証に関するアンケートを実施しています



愛知県保険医協会では、現在「子育て世代のマイナ保険証に関するWEBアンケート」を実施しています。マイナ保険証は5年毎の更新が必要になるため、仕事の合間を縫い更新に行く必要があります。仕事も忙しい現役世代にのしかかる負担、通院時の手間などアンケートに寄せられた声をもとに、国会議員へ働きかけ、現行の保険証を残す取り組みを引き続き行っています。

お知らせなど、ぜひお声掛けいただきWEBアンケートにご協力ください。WEBアンケートは8/9まで受付しています。回答者いただいた方から抽選50名様にQUOカード1000円分が当たります。

アンケートは
こちらから



過去の学生会員
ニュースは
こちらから

